

# ボランティア 交差点

## 認知症になっても 安心して暮らせるまちへ

### 『久留米市キャラバン・メイト連絡会』



認知症サポーター養成講座の寸劇の様子

#### 認知症の人と 家族を見守り、支える

久留米市キャラバン・メイト連絡会（赤裏みち子理事長）は、今年3月に「認知症サポーター養成講座」を全国で、最も多く実施したとして全国キャラバン・メイト連絡協議会より表彰されました。

その取組みについて事務局の江上さんにお話しを伺いました。

国は、平成11年に大きな社会的課題となるであろう「認知症」の対策として、認知症の人とその家族を見守り、支える「認知症サポーター」の養成事業を開始しました。

そこで私たちは「認知症になっても安心して暮らせるまちづくりの一翼を

担うことを目的に、市内在住のキャラバン・メイトに呼びかけ、平成24年6月に連絡会を立ち上げました。

現在、会員は59人で、退職した人・介護施設等の専門職、団体や行政職員・医師等が参加、活動は講師となるキャラバン・メイトのグループごとに、認知症の理解と予防啓発活動を中心に行っています。

具体的には「認知症サポーター養成講座の開催や地域団体の要望に応じた「ステップアップ講座」です。

これまでに、校区コミュニティ組織や自治会・小学校・金融機関・介護施設等で実施しています。

#### 寸劇でわかりやすく工夫して

講座では、認知症の人と家族を寸劇で演じ（写真）、認知症状についての正しい知識、対応方法について、わかりやすく理解いただけるよう工夫をしているそうです。

ひとりでも多くの人に認知症サポーター養成講座に参加していただき、正しい理解で「だれもが認知症になっても安心して暮らせる久留米」をめざして、認知症サポーターの輪を地域へ広げていきたいと意気込みを話されました。

#### ※キャラバン・メイト

専門家から認知症の知識や接し方などを学び、認知症の人や家族を支援するサポーターを養成する。

【問い合わせ】  
事務局 江上 憲一さん  
TEL 090・9488・7308

これから仲間と活動しようとしている皆さん  
あなたの思いを応援します。

#### 平成29年度ボランティア活動補助団体募集

- 1 補助金額 10万円
- 2 条件
  - ①団体を立ち上げて1年未満または、活動をはじめようとしている団体
  - ②他の公的補助をうけていない団体
  - ③構成員が5人以上
  - ④その他 取組む活動内容について、審査があります。

ボランティアセンターでは、活動を続けていく中での活動資金や活動場所・運営についての困りごとなどご相談をお受けいたします。お気軽にご相談ください。

【問い合わせ】ボランティアセンター  
TEL 0942・34・3035  
FAX 0942・34・3090  
E-mail/heartful@kumin.ne.jp